

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月22日

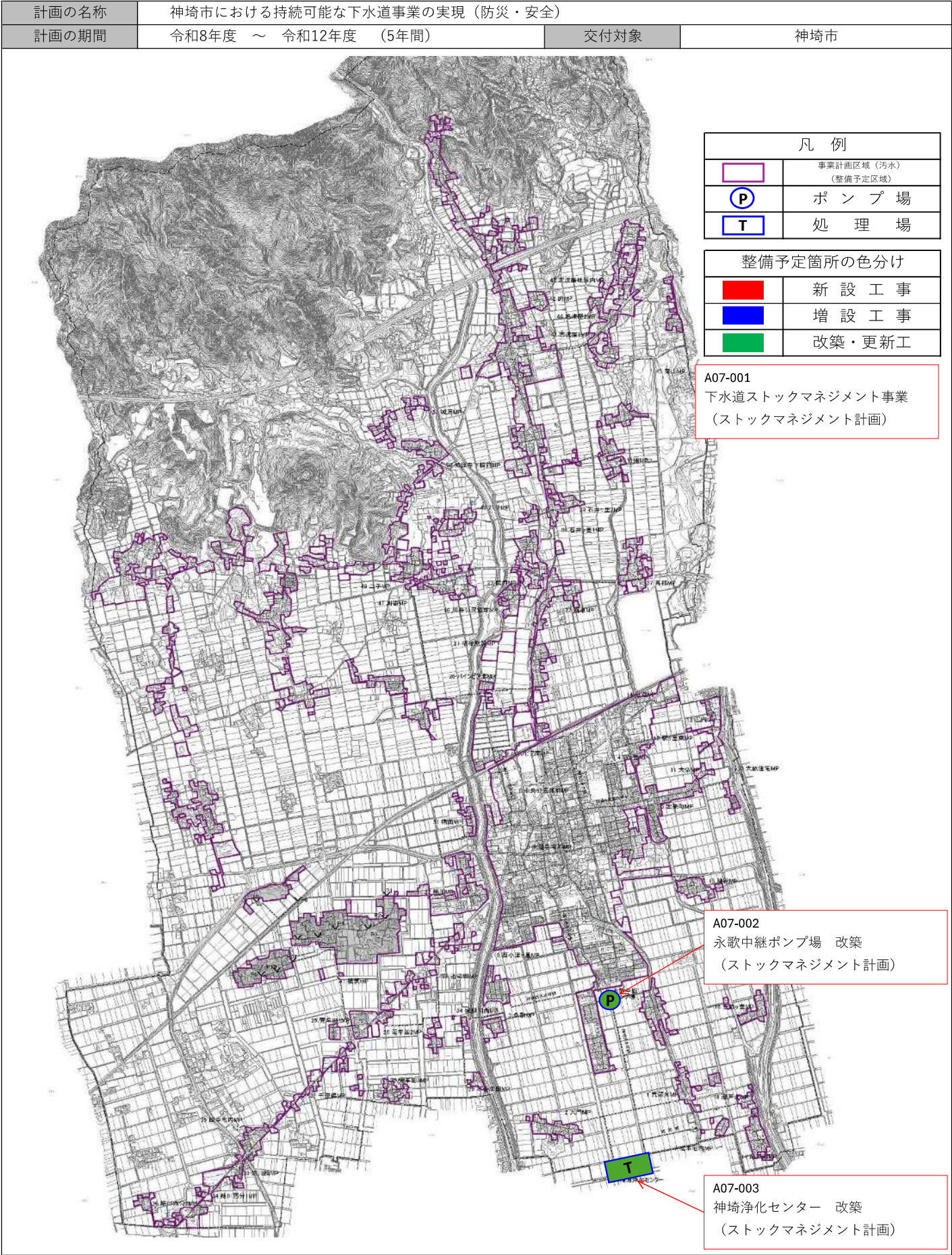
計画の名称	神埼市における持続可能な下水道事業の実現（防災・安全）												
計画の期間	令和08年度 ～ 令和12年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	神埼市												
計画の目標	下水道事業の役割を踏まえ、持続的な下水道事業の実現を目的に、長期的な施設の状況を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理することを目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	264	A	264	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8当初	R10末	R12末
1	ストックマネジメント計画策定率を0%（R8当初）から100%（R12末）に増加させる。 ストックマネジメント計画策定率（%） 計画策定済みの施設数（箇所） / 計画策定すべき施設数（箇所）	0%	100%	100%
2	ストックマネジメント計画に基づく施設の改築実施率を0%（R8当初）から10%（R12末）に増加させる。 ストックマネジメント計画に基づく緊急度の高い施設の改築実施率（%） 改築実施済の施設数（箇所） / 機能診断済みの施設数（箇所）	0%	5%	10%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	神崎市	直接	神崎市	－	改築	下水道ストックマネジメ ント事業	下水道施設ストックマネジメ ント計画策定	神崎市	■	■				144		－
		ストックマネジメント																	
	A07-002	下水道	一般	神崎市	直接	神崎市	ポンプ 場	改築	永歌中継ポンプ場 改築	実施設計、機械、電気設備	神崎市			■	■	■	60		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-003	下水道	一般	神崎市	直接	神崎市	終末処 理場	改築	神埼浄化センター 改築	実施設計、機械、電気設備	神崎市			■	■	■	60		策定済
		ストックマネジメント																	
											小計						264		
											合計						264		

(参考図面) 社会資本総合整備計画



事前評価チェックシート

計画の名称： 神崎市における持続可能な下水道事業の実現（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が事業計画と適合している	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている	○
II. 計画の効果・効率性 基幹事業と効果促進事業の一体性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている	○
III. 計画の実現可能性 整備計画の具体性など、事業熟度が十分である	○
III. 計画の実現可能性 計画内容について住民等との間で合意が形成されている	○
III. 計画の実現可能性 継続的な下水道整備の展開が見込まれる	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている	○